

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在カナダ日本国大使館

記入日 平成25年6月11日

1. 現地の建設工事に係る経済情報

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向

連邦政府は、連邦政府が調達する物資・サービスの入札プロセスの合理化・簡素化を図るべく、2013年6月1日付で、それまで利用していた民間入札ウェブサイト Merx への入札の掲載を止め、連邦政府調達情報サイト Buyandsell.gc.ca（2010年9月設置）の Buyandsell.gc.ca/tenders に移行。なお、Merx と異なり、本サイトは加連邦政府の調達案件のみを扱っており、加の州・準州や米国の入札は掲載していない。サイト管理は公共事業・政府サービス省が実施。（ニュースリリース等別添）
(URL : <https://buyandsell.gc.ca/>)

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙	添付
	「カナダと米国が初の国境インフラ共同投資計画を発表」：加米両国政府が、最近及び進行中の国境インフラ投資案件と今後の投資候補案件に関する相互理解を深めるべく共同計画立案メカニズムを発表したとのニュースリリース。小規模及び遠隔地域の入国地点のインフラ改善計画での連携アプローチを概説。	2013/5/30 加運輸省 ニュースリリース	ありなし
	「(オンタリオ)州議員、ケベック州の建設労働者の締め出し図る」：オンタリオ州の州議会議員が、ケベック州政府のオンタリオ州建設労働者締め出しに対する報復措置として、ケベック州の建設業者・労働者がオンタリオ州・自治体の建設事業に参加できないようにする議員立法を州議会に上程する予定との報道。	2013/5/27 オタワ・シテ ィズン紙	ありなし

	<p>「メリット・カナダ、連邦公共事業は一般競争入札にすべきと主張」: オープン・ショッパ制をとる加の8つの州建設協会で構成されるメリット・カナダが、連邦公共事業の入札参加がクローズ・ショッパ制の建設業者にのみ限定されている現状の改善を主張しているとの報道。</p>	<p>2013/5/6 Journal of Commerce 紙</p>	<p>あり なし</p>
	<p>「連邦政府、独自の入札システム設置へ」: 加連邦政府はこれまで加の公共事業（連邦、州、自治体、大学、病院等）、民間事業、米公共事業のオンライン入札サイト MERX を利用していたが、6月1日から連邦政府独自の入札サイト BuyandSell.gc.ca を立ち上げる予定との報道。</p>	<p>2013/5/6 Globe & Mail 紙</p>	<p>あり なし</p>

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

2013年11月5、6日、トロントにおいて、カナダ建設協会（CCA）主催にて建設業界CEO等の年次フォーラム「建設業界リーダーズ・フォーラム（CILF）」が開催される予定（今年のテーマは建設業界におけるリーダーシップ）。

（URL : <http://www.cca-acc.com/en/events/construction-industry-leaders-forum>）